

フロンティア Frontier-21

福井法人会青年部会会報 フロンティア21

- 第二十五回 法人会全国青年の集い「みえ大会」
- 税務署長との懇談会
- 福井県法人会青年部会連絡協議会研修会
- 企業見学会～株式会社にしぼた～
- 「フェイスブックセミナー」
- サマーフェスタ2011
- 第三十四回 福井マラソン大会
- 青年部会親睦ゴルフコンペ



平成23年8月に北の庄城址公園に
設置された「北の庄城復元模型」

福井法人会青年部会

vol. 38

第二十五回法人会全国青年の集い「みえ大会」



平成二十三年十一月十八日（金）、三重県伊勢市の三重県営サンアリーナをメイン会場として、「第二十五回法人会全国青年の集い みえ大会」が開催されました。三重県では、「美しい国（うましくに）…三重」と題し、文化の持つ力を活かした自立、

人の青年部会員が集いました。我が福井法人会青年部会からは、細田会長をはじめ、総勢八名が参加しました。大会式典では大会会長の田畑 知氏より歓迎の挨拶がありました。その中で、今年の三月十一日に発生した東日本大震災の東北沿岸地域をはじめとする広範な地域への被害に對して、今こそ私たち国民が一致団結してこの未曾有の危機を乗り越え、被災地域の復興と日本経済・社会の立て直しを回らないといけないというお言葉があり、会員一同も気が引き結まりました。その後、来賓のご挨拶、会員増強運動・租税教育活動に対する表彰等が行なわれました。今年は岡山県瀬戸法人会青年部会が最優秀会に選ばれ、その活動の内容が上映されました。元宝ジエンヌの女性を中心に地元の女性でユニットを組み、学校を訪問しながら歌とダンスで租税教育を行なうという斬新な取り組みでした。全国の租税活動はまだまだユニークな試みがあります。



勝間和代氏が「東日本大震災と日本経済」と題し現在の日本が抱える問題点とそれを解決するために取組まなければならない処方箋を、カツマー節全開で自身の今までの経験も織り交ぜながら面白おかしく話されました。聞かれた方々は参考にされたのではないのでしょうか。また、懇親会は会場をサンアリーナのメインアリーナに移し、美しい国三重ならではの豊かな食を堪能し楽しく賑やかな時間となりました。

次回の青年の集いは九州、宮崎県で開催されます。青年部会の皆さん、来年は、もっと沢山のメンバーで参加しましょう。

(高村)

記念講演では、経済評論家の

特別座談会

税務署長との懇談会

平成二十三年十二月九日(金)、福井春山合同庁舎にて福井税務署 大塩俊明署長をはじめ、中澤豊筆頭副署長、酒師洋一法人課税第一部門統括国税調査官、原由美法人課税部門連絡調査官が出席して「税務署長との懇談会」が行われました。まず細田会長から東京の地下鉄の中吊り広告の減少から感じる長く続く景気の低迷など、現状の厳しい状況を再認識させられる場面の話から始まりました。続いて大塩署長からは、近年、企業のIT化と海外進出などによって業務が広域化し、スムーズな税務行政の運営が困難になりつつある現状を話されました。現在も推進している国税電子申告・納税システム「e-Tax」の現状もお話いただきました。「福井税務署管内の法人のe-Tax利用率は約65%で、90%を超える地域があることからまだまだ低い利用率です。税理士に管理を任せている企業は、税理士にe-Taxを奨めていたかどうか。そして今年には東北大地震の被災者に対する寄附金・義援金



を送られた方も多いかと思いますが、確定申告を行うことで所得税が還付される場合がある。最近増加している稼働無申告調査。やはり納税義務の意識向上がまだまだ成されていない。」といった税務行政を詳しく説明していただきました。フリートークでは、参加した会員から相続税や最近増加している海外取引に関する二重課税の問題、消費税についての質問があり、大塩署長の見解を聞き入っていました。

今回「税務署長との懇談会」を通じて、税務署幹部の皆様から大変貴重なお話をお聞きすることができました。お忙しいところ本当にありがとうございます。

(小寺)



福井県法人会青年部会連絡協議会研修会

平成二十三年八月二十九日
 (月)、勝山ニューホテルにて福井県法人会青年部会連絡協議会研修会が開催されました。本年度は奥越法人会青年部会のもと開催されましたが、同青年部会

は本年度創設二十周年にあたり、同時に記念式典も盛大に執り行われしました。

その中、作家であり(銀座ふたご屋ママ)でもある、ますい志保さんを講師に招き、「いい



男の条件」について講演いただきました。 「いい男の条件」として、お客様との大切な商談の場合も、その場で何でも判断できる即決力(クイックレスポンス)が必要であるとのこと。長年の闘病生活から、健康で働ける「今(一瞬一瞬)」を大切に

する気配が感じられました。またその即決力を養うために情報量と経験が必要であると感じさせられました。そして、「どんなに困難な状況であっても、目標に向かって精一杯頑張れば(気持ちを整えていけば)状況は好転する。」この言葉は今回の講演全体を貫く一本の柱であったように思いました。例えば、

「一日一日を大切に、気持ちを整えていけば良い結果に繋がる」
 「今がダメでも、明日に繋がる負け方を考える」 「一度頂いた経験のある経営者の方が、より成長し強くなる」 「諦めずに目標を持ち続ける」等、現在に至るまでの苦勞した経験・闘病生活からの体験から導かれた結論だと感じました。さらには、その目標(目的)について、「同じ目的を持った経営者・従業員は幸せである」、「企業は社会のために何が出来るのか? また自分は人のために何が出来るのか? そう考え始めた時、必ず成功し社会も好転する」といったお話もありました。

今回の講演では、社会生活を営むうえで非常に大切であり、自分自身の成長・向上に繋げていきたいと思いました。(東城)

企業見学会「株式会社にしばた」



平成二十三年十一月二十九日（火）、総勢十五名の参加を得て企業見学会が行われました。見学先はカレンダーのトップクリエイター「株式会社にしばた」。当会0日の西端社長の案内で坂井工場、事業本部を見学しました。

「株式会社にしばた」の起源は江戸時代。当時の暦は日付とともに吉兆を示すものとして藩の管轄に置かれ、中でも伊勢暦は江戸時代の代表的な暦として人の信頼を集めました。西端家はこの伊勢暦の出版を福井藩主

松平家から託され、「にしばた」としてカレンダー業の幕を開け、明治三年に西端扇舖の屋号で創業以来約百四十年の歴史を誇る長寿企業となりました。

「手間がかかる仕事がある分値崩れしない。」「他の事業を探すことよりもカレンダーの幅を広げる。」など、永続的な繁栄を実現している西端社長のお話の中にこれからの企業経営のヒントを参加者それぞれにつかんで帰られたのではないだろうか。

（山田）



真価塾Part M

「フェイスブックセミナー」

株式会社イーファクト代表取締役社長／田嶋節和氏



基礎からフェイスブックの登録のやり方をはじめ、今話題の「いいね」や「シェア」を使いながら、実際に田嶋氏がされているフェイスブックのサイトとウォールの違いや注意事項なども教わりました。SNSにはいろいろなありますが、基本実名登録しなければならぬフェイスブックは、あまり過激な書き込みなどがなく信頼性が他のSNSより高いとのことでした。

平成二十三年九月十四日(水)、午後七時より寿々屋において、講師 株式会社サーフボード代表取締役社長 田嶋節和氏をお迎えして、「フェイスブックセミナー」が開催されました。

今回参加された会員の方の多くがフェイスブック未経験だったこともあり、SNS（ソーシャルネットワークサービス）の

質疑応答では、活発な意見交換が行われ、各業種ごとにSNSをどのようにビジネスに取り入れていけばいいかなどアドバイスをいただきました。私もこれを機会に、フェイスブックに登録をし、アナログ人間から少しでも抜け出したいと思います。

(森下)

毎年恒例!!

サマーフェスタ2011

平成二十三年八月四日(木)、午後七時より高木中央のナナイロで、毎年恒例の青年部会サマーフェスタが行われました。

会場は、始めから最後まで例年

に負けない熱い熱気に包まれ大いに盛り上がりました。会員同志普段はみられない満面の笑顔にあふれ鋭気を養う楽しい一日となりました。

(見谷)



毎年恒例!!

福井マラソン大会

平成二十三年十月二日(日)、第三十四回福井マラソンが行われました。当会からは、酒井大祐氏、佐藤貴美昭氏、山本俊正氏の三名が参加されました。今年、大会史上最多参加人数ということもあり、スタート会場も沿道も熱気に満ちていました。当日のお天気も秋風涼しい絶好のマラソン日和で、当会参加者全員ゴールまで福井法人会のPRをされながら軽快に完走されました。



毎年恒例!!

青年部会親睦ゴルフコンペ

平成二十三年十一月六日(日)、ゴールド福井カントリークラブにて、四組十三名が参加して、青年部会親睦ゴルフコンペが開催されました。当日の午前中は雨でしたが、午後からは雨も上がりまずまずのコンディションになりました。成績は花沢健一郎氏が、アウト36、イン40のグロス76、ネット72.4で見事二連覇を達成されました。



- ◆優勝 花沢健一郎
(グロス76/ネット72.4)
- ◆準優勝 三田村信夫
(グロス94/ネット72.4)
- ◆三位 柴田達宏
(グロス88/ネット74.8)

新入会員者紹介

(平成23年8月～平成23年12月入会)

- 飯田崇将 いだたあきまさ
(有)カナキ保険
保険代理業
福井市毛矢2-9-9
昭和52年10月16日
- 大澤敏宏 おさわとしひろ
(株)大澤毛地
不動産業
専務取締役
福井市米4-0-13 大澤ビル1階
昭和50年12月15日
- 中西伸治 なかにししんじ
(有)中西昆布
昆布製品製造販売
代表取締役
福井市経田1-13-13
昭和46年5月19日
- 成山隆盛 なるやまたかひさ
サンソン建設(株)
建設業(解体業)
代表取締役
吉田郡永平町花谷12-9-2
昭和49年10月4日
- 坪田泰敏 たいへんたいけん
(株)日新電工
電気工事業
代表取締役
福井市文京6-15-28
昭和45年12月6日

平成二十二年 青年部会会員増強に対する表彰

(単位会部門 純増基準 奨励賞)



平成二十二年度の福井法人会青年部会の会員増強に対する功績が讃えられ、全国法人会総連合青年部会連絡協議会より表彰を受けました。自己啓発や納税意識の向上、社会発展に貢献する団体として、より多くの方への積極的な入会推進の賜です。会員増強には、役員ならび会員の皆様にも多大なご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。



めざします 企業の繁栄と社会への貢献